

サプライチェーン研究会の活動

2013年5月13日(月)

特定非営利活動法人 事業継続推進機構(BCAO)

サプライチェーン研究会

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

研究会メンバー

座長	吉田 哲也	(株式会社富士通総研)
メンバー	麻生 政宏	(株式会社パスコ)
	奥村 俊彦	(清水建設株式会社)
	小友 修	(株式会社富士通エフサス)
	久野 進	(M&Eコンサルティング)
	金井 正弘	(セイコーエプソン株式会社)
	廣本 英隆	(東京海上日動リスクコンサルティング株式会社)
	小山 和博	(株式会社インターリスク総研)
	佐藤 学	(リコージャパン株式会社)
	寅屋敷 哲也	(関西大学大学院)
	永木 良明	(株式会社百五経済研究所)
	橋本 正幸	(キヤノン化成株式会社)
	服部 真次	(アイシン高丘株式会社)
	前田 もろび	(株式会社富士通エフサス)
	森 雅之	(富士通株式会社)
	阿部 学	(株式会社富士通総研)

以上 16名

研究会の開催

- 2012年度の研究会は、2012年6月から2013年4月の期間で合計6回開催した。平均で10名程度の出席があり、毎回活発なディスカッションを実施した。

第1回 2012年 6月14日（木）18:00～20:00（11名）

第2回 2012年 7月25日（木）18:00～20:00（11名）

第3回 2012年10月 1日（月）18:00～20:00（ 8名）

第4回 2012年12月 4日（火）18:00～20:00（ 9名）

第5回 2013年 2月 8日（金）17:00～18:00（ 9名）

第6回 2013年 4月26日（金）18:00～20:00（ 8名）

2012年度 活動内容

■ 本研究会の目的（ミッション）

サプライチェーン研究会では、

**「東日本大震災・タイ水害と大きな問題となっている
サプライチェーンの事業継続のあり方について
実務者視点で意見交換・研究を行う。」**

ことを研究目的とする。

■ サプライチェーン研究会のテーマ

I サプライチェーンモデルの事例研究

- ・ サプライチェーンモデルにおける課題の検討
- ・ Tier3,4に対して情報開示を求めることの検討

II サプライヤに対するBCM調査（アンケートについて）

- ・ サプライヤに対するアンケート調査についての検討

III 国/業界での対応

- ・ 業界内で利害関係を抜きにした考えの検討
（国、業界団体で対応（対策）が必要な課題の検討）

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

Ⅰ：サプライチェーンモデルの事例研究

- テーマⅠ「サプライチェーンモデルの事例研究」について、検討した内容を以下に記述する。

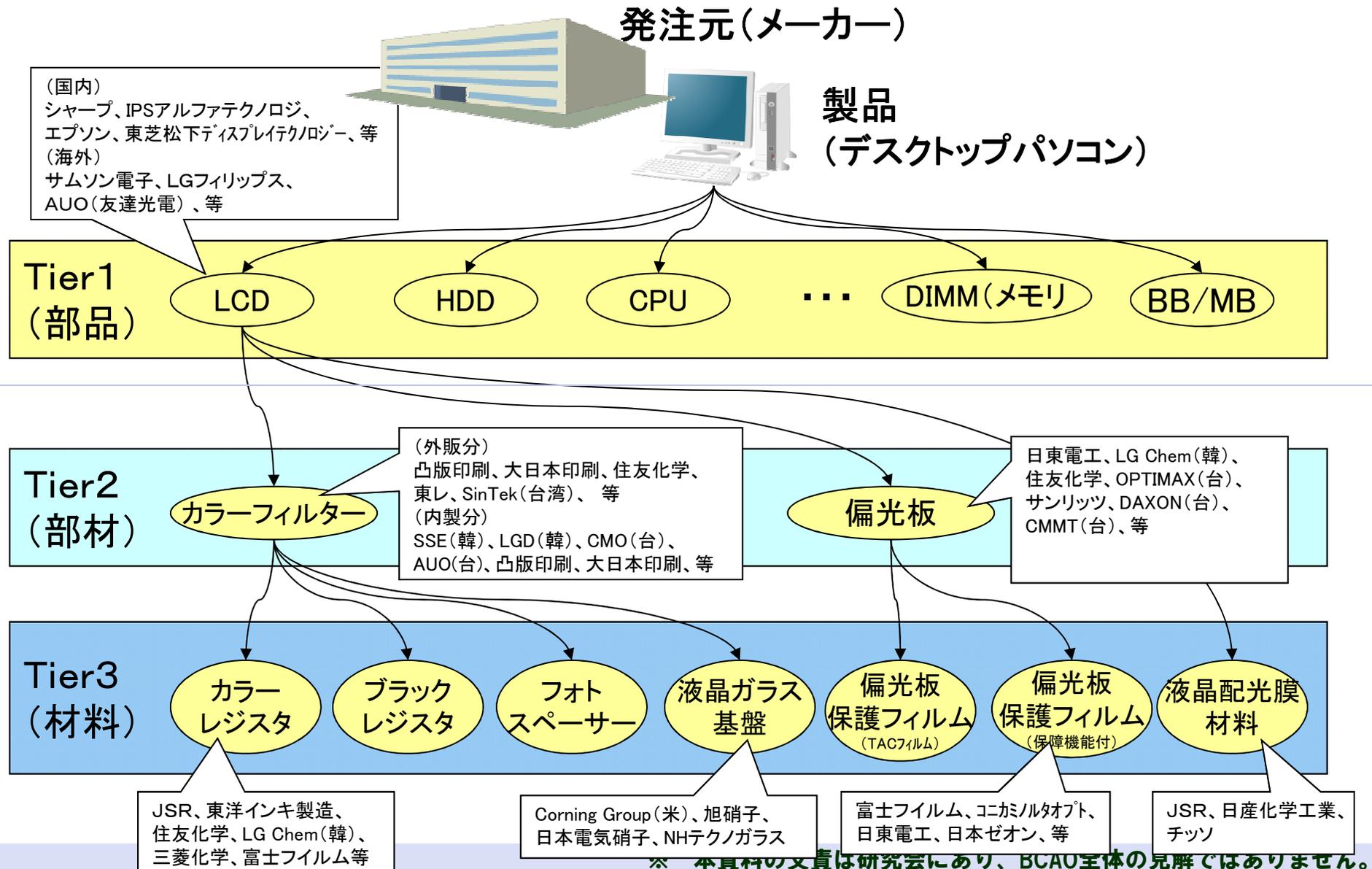
【検討した観点】

- ・ サプライチェーンモデルにおける課題とは何か
- ・ Tier3,4に対して情報開示を求めることをどう考えるか

【主な検討内容】

- ・ サプライチェーンには標準となるようなモデルはない。
⇒業界、業種によって違う
- ・ 理想的なサプライチェーンを定義することは困難である。
⇒各社各様に最適化した形で機能
（自社にとっては理想だが他社にはそうとはいえない）
- ・ サプライチェーン構造による課題は、会社の規模や業界/業種によって違う。
- ・ サプライヤへの事業継続能力を向上させるには、サプライチェーンを明確化することではなく、発注元からのBCM調査と調査結果に対する支援が必要である。

事例) サプライチェーン構造 (製品: デスクトップパソコン)



※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

II：サプライヤに対するBCM調査（アンケート）

- テーマII「サプライヤに対するBCM調査（アンケート）」について、議論した内容を以下に記述する。

【検討した観点】

- ・ サプライヤに対するアンケートによる調査で何をどのように評価するか

【主な検討内容】

- ・ サプライヤ調査はどの階層まで調査（把握）する必要があるか
 - － 発注元とサプライヤの力関係により把握可能な階層が違う。
 - － 素材メーカーなどは、仕入れているサプライヤは企業秘密そのため把握することは困難。
 - － 業界/業種によってどの階層まで調査（把握）すべきか違う。
 - － 業界/業種によってBCM調査の内容（要素）が違う。
- ・ サプライヤへのBCM調査に対する評価指標には大きな柱として、「拠点リスク」と「対応力」がある。
 - 拠点リスク：災害発生時の拠点におけるリスク評価
 - 対応力：災害発生時における対応力の評価

2013年度に向けた活動テーマ

- 2012年度は、製造業（電機業界）についての事例研究となった。2013年度は、他の業界/業種の事例研究を実施。 ⇒テーマIの他業界/業種への展開
- 他の業界/業種の事例研究を実施することにより、BCM評価/分析を様々な業界を基にした評価指標（共通、個別）を研究する。
⇒テーマIIの深掘り研究（事例からの検討）
- その上で、2012年度に未検討テーマの「III.国/業界での対応」を研究し、様々な業界/業種からの要求事項として抽出する。

【2013年度以降に検討していきたいテーマ】

①「サプライチェーンの事例研究」

- ・ 様々な業界/業種の事例を研究（2012年度テーマIの発展）
- ・ 業界/業種におけるサプライチェーン強化に向けた課題

②「サプライヤへのBCM調査と評価指標」

- ・ 業界/業種における調査すべき要素の検討
- ・ サプライヤへのBCM調査に対する評価指標の検討

③「国/業界での対応」

- ・ 業界内で利害関係を抜きにした考えの検討
（国、業界団体で対応（対策）が必要な課題の検討）

特定非営利活動法人
事業継続推進機構
サプライチェーン研究会

A Specified Non-Profit Japanese Corporation
Business Continuity Advancement Organization (BCAO)